

歯科材料 06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科複模型用ゴム質弾性印象材料 70891000

ラボイン（複模型用シリコン）

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、原材料

構成品	性状	成分
A材 キャタリスト	液状 白色	ポリジメチルシロキサン、シリカ、 顔料、白金触媒
B材 ベース	液状 黄色	ポリジメチルシロキサン、シリカ、 顔料

2. 仕様

硬化時間 : 20分

永久ひずみ : 0%~3.5%

弾性ひずみ : 2%~20%

細線再現性(線の幅) : 20 μ m

石膏との適合性(線の幅) : 20 μ m

引裂き強さ : 1.0N/mm以上

ショアA硬さ : 17

(室温 23 \pm 2 $^{\circ}$ C / 相対湿度 50 $^{\circ}$ Cの場合)

【使用目的、効能又は効果】

A材(キャタリスト)、B材(ベース)の練和により硬化してシリコンゴム型として使用する副模型製作専用のシリコン印象材。

【使用方法等】

- ① フラスコ内に患者口腔内模型をあらかじめ準備し、固定する。
- ② A材(キャタリスト)、B材(ベース)を1:1の割合(質量)で混合カップにとる。
- ③ 全体が均一となり、色むらが無くなるまで約60秒間スパチュラ等で練和する。
- ④ 練和した印象材を一方からとぎれないように少しずつ流す。
- ⑤ 約15分間(23 $^{\circ}$ C)硬化させたのち、硬化を確認してからシリコン硬化体と、口腔内模型をとり外す。バリ等の余剰分は、ナイフ等で取り除く。
- ⑥ 練和・脱泡した模型材を流し込む。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- ① A材(キャタリスト)とB材(ベース)は同一ロットの組み合わせのみで使用すること。また、必ず同一の割合で混合させること。
- ② 口腔内模型とフラスコ壁面との距離は5mm以上確保し、模型上端とシリコン上端との距離は10mm以上確保すること。

③ 下記材料は硬化阻害を引き起こすことがあるので、併用・接触しないこと。

- ・縮合型シリコン印象材
- ・ポリサルファイド(チオコールラバー)系印象材
- ・ユージノール系印象材
- ・未硬化のコンポジットレジン、アクリル系レジン
- ・未硬化の瞬間接着剤
- ・輪ゴム
- ・模型の消毒剤
- ・ブロックアウト粘土
- ・強酸性物質
- ・重金属塩
- ・アミン
- ・硫黄及び誘導体
- ・エポキシ樹脂(触媒)

④ ラテックス製ゴム手袋を使用したまま、または、使用した手で練和しないこと。ゴム手袋を使用した場合は、手を十分洗浄したのち印象材を使用すること。

⑤ A材(キャタリスト)とB材(ベース)のキャップを互いに入れ違えて封をしないこと。(容器内面で硬化が始まる可能性があるため)

⑥ 気温によって硬化時間に変化が起こるため注意すること。(気温が高いと硬化が早くなり、低いと遅くなるため)

⑦ 本材は複模型専用であるため、絶対に口腔内の印象には使用しないこと。

⑧ 長期間保存または使用しなかった本材を使用するときは、容器をゆっくり回転させ、均一にしてから使用すること。

⑨ 混合カップはステンレスまたはプラスチック製の清潔なものを使用すること。

⑩ 本材使用前、使用中に不具合が生じた場合は使用を中止すること。

2. 重要な基本的注意

- ① 本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こした場合には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けること。
- ② 本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

歯科材料 06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科複模型用ゴム質弾性印象材料 70891000
ラボイン（複模型用シリコン）

【保管方法及び使用期間等】

(保管方法)

- ・直射日光、火気を避け、室温の乾燥した場所に保管すること。
- ・使用中、使用後は開封状態で放置しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

(使用期限)

容器に記載されている使用期限までに使用すること。
(製造日から1年以内)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ピカッシュ

住 所：熊本県菊池郡菊陽町大字原水 2849-1

電話 番号：096-342-1081

製 造 元：Jiangxi Laisheng New Materials and Technology
Co., Ltd.

製 造 国：中華民国